

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 1 月 6 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
当社の取り扱う商品を顧客がお求めいただいた『だけ』でSDGsへ参加出来るようさらに進めていく。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
フェアトレード、オーガニック、環境に配慮した日本製の製品をセレクト。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	<b>フェアトレード商品販売継続。</b> ・世界フェアトレード月間（毎年5月）にフェアトレード商品普及を目的としたキャンペーンの実施。	静岡伊勢丹店にて実施	フェアトレード商品を取り扱う会社及びブランドのポップアップを静岡伊勢丹店にて開催する。
	<b>地元茶産業の新たな価値創出</b> ・生産農家や製茶業者とコラボし、地元茶のブランディングによる新商品開発販売今期中に1アイテム	第二弾は開発中 Basicラインは2種類販売済み	第二弾商品化 Basicラインは最低2品種追加
	静岡市給食委員市民公募委員継続	任期終了	終了
	<b>オーガニック食品、食品添加物ゼロの食品販売継続</b> ・オーガニック商品・食品添加物ゼロ食品のPRを、SNS活用も含め年間最低6回発信する。	20回以上発信済	継続
	狩猟鳥獣（鹿革）の廃棄物利用具体化 今期中の既存オリジナル商品のパーツへの利用開始	供給先への打診は継続中 供給先の準備が整い次第開始	商品化目指す。
	レジ袋利用削減、エコバック推奨  世界フェアトレード月間に、3万円以上お買い上げの方に対してエコバックをプレゼントし、レジ袋利用削減に繋げる。	新型コロナウイルス感染防止のため、キャンペーン自粛。	取り組み目標から外す
	環境負荷の高い商品を選択しない継続  ・販売時には、お客さまに対して当該商品の環境負荷軽減取組みを説明文やPOP等で明示して理解を深め、地域住民のエコ取組み推進を図る。	静岡県が取り組む『プラスエシカル』に参加。	継続
	狩猟鳥獣（鹿革）の廃棄物利用具体化 今期中の既存オリジナル商品のパーツへの利用開始	供給先への打診は継続中 供給先の準備が整い次第開始	商品化目指す。

（記載上の注意）

- 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社穀雨
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数
2	業種	7. 卸売・小売業
3	従業員（構成員）数	4人

様式

4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役
		氏 名	内堀 敦康
5	所 在 地	〒 420-0021	
		静岡市葵区茶町1-25-9	
6	ホームページURL	<a href="https://unjour-lessimples.jp">https://unjour-lessimples.jp</a>	